

事務事業実績測定調査

10526020007	水質検査業務		
測定年度	2019 (R1) 年度	18500020	上下水道事業部浄水課
総合計画体系	基本目標	5. 自然と共生し、美しい環境を守り育てるまち	
	施策目標	26. 安全で良好な生活環境が確保されたまち	
	取り組みの方向	88. 市民の生活や産業活動を支えるため、安全で良質な水を将来にわたって安定的に供給します。	
	実行計画事業名		
総合計画体系②	基本目標		
	施策目標		
	取り組みの方向		
	実行計画事業名		

1. 事務事業の概要

種類	市民サービス	特性	非選択的的事业	区分	非選択的の事務事業
事業期間	1932 (S07) 年度		~		
根拠法令等	水道法				
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	水質検査計画に基づく水道水の水質検査が行われ、安全・安心な水道水が安定供給されている状態。				
事業概要	<p>水道事業者にとって、安全かつ清浄な水の供給を確保することは、最も基本的な義務であり、これを常時確保するためには状況に即応した水質管理が不可欠である。このため、水道法第20条第1項に基づき、水道水質の定期及び臨時の水質検査を水道事業者が義務づけている。このことから、具体的な検査項目や頻度を定めた水質検査計画を毎年度策定し、計画的・継続的な水質検査を行う。また、安心して水道水を利用いただけるよう、結果は年報として取りまとめ、ホームページや行政資料コーナー等を利用して検査結果の周知を行う。水質検査結果の信頼性を確保するため、平成26年度からこれまで実施してきた第三者機関を利用した品質保証システムである水道GLPのノウハウを活かした自主運営型GLPにより、水質検査の品質管理を行う。</p>				

2. 指標推移

指標種類	アウトプット指標					
指標の説明	水道法の水質基準が適用される給水栓水及び中宮浄水場浄水における、水質基準適合率。 【算出式: 水質基準適合件数/水質基準項目検査件数】					
年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	単位	%
目標(予測)	100	100	100	100		
実績	100					

3. 職員配置と費用の推移

	2017(H29)年度	2018(H30)年度	2019(R1)年度
□配置職員の総数(人)	3.07	4.05	4.00
正職員数	3.07	3.05	3.00
非正規職員数(計)	0.00	1.00	1.00
再任用職員数	0.00	1.00	1.00
任期付職員数	0.00	0.00	0.00
非常勤職員数	0.00	0.00	0.00
臨時職員数	0.00	0.00	0.00
■人件費総額(千円)	24,173	29,173	29,149
正職員人件費(換算額)	24,173	24,251	24,051
非正規職員人件費(計)	0	4,922	5,098
再任用職員人件費(換算額)	0	4,922	5,098
任期付職員人件費(換算額)	0	0	0
非常勤職員人件費(実額)	0	0	0
臨時職員人件費(実額)	0	0	0
■直接経費(千円)	9,725	16,621	14,152
■事務事業の総計(千円)	33,898	45,794	43,301
国庫支出金	0	0	0
府支出金	0	0	0
市債	0	0	0
受益者負担	0	0	0
その他	0	0	0
一般財源	33,898	45,794	43,301

4. 実績測定

2019(R1)年度の 目標の実績度	実績/目標(予測)	実績度
	100.00%	100%以上 : 高い
事務事業の実績	<p>水道水の安全性を確保するため、2019年度の水質検査計画を事業年度開始前に策定・公表し、検査計画に従い水質検査業務を実施した。水質検査結果は、全ての項目で年間を通じて水道法が要求する水質基準を満足し、安全安心な水道水をお客様に供給することが出来た。水質検査結果は、年報として集約し、上下水道局ホームページ等で公開した。</p>	
今後の方向性	現状のまま継続	
具体的な 今後の取組方針	<p>法的要求に係る水質検査を計画的継続的に実施し、水道水の安全確保に努める。また、緊急的な水源水質事故対応や市民からの相談・苦情にも迅速に対応できるよう検査業務の充実を図る。</p>	

事務事業実績測定調査

10526020008	水処理送配水業務		
測定年度	2019(R1)年度	18500020	上下水道事業部浄水課
総合計画体系	基本目標	5.自然と共生し、美しい環境を守り育てるまち	
	施策目標	26.安全で良好な生活環境が確保されたまち	
	取り組みの方向	88.市民の生活や産業活動を支えるため、安全で良質な水を将来にわたって安定的に供給します。	
	実行計画事業名		
総合計画体系②	基本目標		
	施策目標		
	取り組みの方向		
	実行計画事業名		

1. 事務事業の概要

種類	市民サービス	特性	選択的事业	区分	一般事務事業
事業期間	不明		~		
根拠法令等	決裁				
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	全水道施設の監視・点検等を通じた常時安定運転により、安全・安心な水道水が安定供給されている状態。				
事業概要	<p>安全で安心な水道水を安定的に供給するための水処理送配水業務 <水処理送配水業務の対象となる施設(23ヵ所)> ・中宮浄水場、高度浄水施設、磯島取水場、配水場(13ヵ所)、配水池(3ヵ所)、穂谷加圧ポンプ室、東香里高架水槽、受水場(2ヵ所) <事業の主な内容>水道水の安定供給のため、以下の業務を行う。 ・開庁日における中宮浄水場や配水場など水道施設23ヵ所の運転業務(運転監視・施設巡回点検) ・受水場(2ヵ所)において、大阪広域水道企業団から浄水を受水 ・「浄水施設運転管理業務等委託」として、夜間・閉庁日の中宮浄水場や配水場など水道施設23ヵ所の運転業務委託(運転監視・施設巡回点検)、定期点検業務(設備等年次点検) ・「浄水発生土搬出運搬及び埋立処分委託」として、水処理過程において発生する汚泥の処理</p>				

2. 指標推移

指標種類	アウトカム指標					
指標の説明	水道施設に起因する苦情件数					
年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	単位	件
目標(予測)	0	0	0	0		
実績	0					

3. 職員配置と費用の推移

	2017(H29)年度	2018(H30)年度	2019(R1)年度
□配置職員の総数(人)	3.91	3.85	3.00
正職員数	2.11	2.65	1.80
非正規職員数(計)	1.80	1.20	1.20
再任用職員数	1.80	1.20	1.20
任期付職員数	0.00	0.00	0.00
非常勤職員数	0.00	0.00	0.00
臨時職員数	0.00	0.00	0.00
■人件費総額(千円)	23,722	26,044	20,549
正職員人件費(換算額)	16,749	21,075	14,431
非正規職員人件費(計)	6,973	4,969	6,118
再任用職員人件費(換算額)	6,973	4,969	6,118
任期付職員人件費(換算額)	0	0	0
非常勤職員人件費(実額)	0	0	0
臨時職員人件費(実額)	0	0	0
■直接経費(千円)	1,247,009	1,226,167	1,167,501
■事務事業の総計(千円)	1,270,731	1,252,211	1,188,050
国庫支出金	0	0	0
府支出金	0	0	0
市債	0	0	0
受益者負担	0	0	0
その他	0	0	0
一般財源	1,270,731	1,252,211	1,188,050

4. 実績測定

2019(R1)年度の 目標の実績度	実績/目標(予測)	実績度
	100.00%	100%以上 : 高い
事務事業の実績	中宮浄水場浄水施設の安全で安定した運用を行うことにより、取水量の損失を極力減少させ、1日平均で自己水の取水量106,016立方メートルに対して、105,235立方メートルを浄水処理、配水し、取水量の99.26%を有効利用した。	
今後の方向性	現状のまま継続	
具体的な 今後の取組方策	施設の経年劣化に対応した維持管理を実施する。特に浄水場においては、老朽化による浄水処理機能の低下を最小限とするように維持管理を実施する。	

事務事業実績測定調査

10526020009	水道施設維持管理業務		
測定年度	2019 (R1) 年度	18500020	上下水道事業部浄水課
総合計画体系	基本目標	5.自然と共生し、美しい環境を守り育てるまち	
	施策目標	26.安全で良好な生活環境が確保されたまち	
	取り組みの方向	88.市民の生活や産業活動を支えるため、安全で良質な水を将来にわたって安定的に供給します。	
	実行計画事業名		
総合計画体系②	基本目標		
	施策目標		
	取り組みの方向		
	実行計画事業名		

1. 事務事業の概要

種類	内部管理	特性	内部事務	区分	一般内部管理事務
事業期間	不明		～		
根拠法令等	水道法、水道施設の技術的基準を定める省令				
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	全水道施設の適切な維持管理により、安全・安心な水道水が安定供給されている状態。				
事業概要	<p>安全で安心な水道水を安定的に供給するための、浄水施設(配水池を含む)の適切な維持・管理及び修繕業務。</p> <p><維持管理の対象となる水道施設(23ヵ所)></p> <ul style="list-style-type: none"> ・中宮浄水場、高度浄水施設、磯島取水場、配水場(13ヵ所)、配水池(3ヵ所)、穂谷加圧ポンプ室、東香里高架水槽、受水場(2ヵ所) <p><事業の主な内容></p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 直営及び一部民間委託による管理施設の設備機器の修理・修繕を実施する。 2. 各施設の環境保全のため、民間委託による除草作業を行う。 3. 民間委託による中宮浄水場の人的・機械警備に加え、各配水場など管理施設(22ヵ所)についても機械警備を行う。 				

2. 指標推移

指標種類	アウトプット指標					
指標の説明	水道施設の故障により発生した断水時間の合計					
年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	単位	時間
目標(予測)	0	0	0	0		
実績	0					

3. 職員配置と費用の推移

	2017(H29)年度	2018(H30)年度	2019(R1)年度
□配置職員の総数(人)	8.49	7.45	7.90
正職員数	6.29	6.45	5.90
非正規職員数(計)	2.20	1.00	2.00
再任用職員数	2.20	1.00	2.00
任期付職員数	0.00	0.00	0.00
非常勤職員数	0.00	0.00	0.00
臨時職員数	0.00	0.00	0.00
■人件費総額(千円)	58,453	55,438	57,496
正職員人件費(換算額)	49,930	51,297	47,300
非正規職員人件費(計)	8,523	4,141	10,196
再任用職員人件費(換算額)	8,523	4,141	10,196
任期付職員人件費(換算額)	0	0	0
非常勤職員人件費(実額)	0	0	0
臨時職員人件費(実額)	0	0	0
■直接経費(千円)	497,145	564,350	462,561
■事務事業の総計(千円)	555,598	619,788	520,057
国庫支出金	0	0	0
府支出金	0	0	0
市債	0	0	0
受益者負担	0	0	0
その他	0	0	0
一般財源	555,598	619,788	520,057

4. 実績測定

2019(R1)年度の 目標の実績度	実績/目標(予測)	実績度
	100.00%	100%以上 : 高い
事務事業の実績	1. 浄水課管理施設の設備機器の修理・防水工事を実施した。 2. 各施設の除草(面積175,196㎡)を行った。 3. 中宮浄水場警備及び各配水場機械警備を行った。	
今後の方向性	現状のまま継続	
具体的な 今後の取組方策	浄水課管理施設の維持管理にあたり、長期修繕計画に基づきライフサイクルコストも考慮して実施する。	

事務事業実績測定調書

10526020010	水道施設整備事業		
測定年度	2019 (R1) 年度	18500020	上下水道事業部浄水課
総合計画体系	基本目標	5.自然と共生し、美しい環境を守り育てるまち	
	施策目標	26.安全で良好な生活環境が確保されたまち	
	取り組みの方向	88.市民の生活や産業活動を支えるため、安全で良質な水を将来にわたって安定的に供給します。	
	実行計画事業名	水道施設更新・耐震化事業	
総合計画体系②	基本目標	1.安全で、利便性の高いまち	
	施策目標	1.災害に対する備えができていくまち	
	取り組みの方向	3.地震等の災害発生時に、被害を軽減できるよう、建築物の耐震化や、道路、橋梁、上下水道などの都市基盤の計画的な維持管理を図るなど、災害に強いまちづくりを進めます。	
	実行計画事業名	水道施設更新・耐震化事業	

1. 事務事業の概要

種類	市民サービス	特性	選択的事业	区分	一般事務事業
事業期間	不明		～		
根拠法令等	水道法、水道施設の技術的基準を定める省令				
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	全水道施設の耐震化が図られ、安全・安心な水道水が安定供給されている状態。				
事業概要	送配水管を除く水道施設の更新・改良及び耐震化を実施する。				

2. 指標推移

指標種類	アウトカム指標					
指標の説明	水道施設の老朽化等により発生した断水時間					
年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	単位	時間
目標(予測)	0	0	0	0		
実績	0					

3. 職員配置と費用の推移

	2017(H29)年度	2018(H30)年度	2019(R1)年度
□配置職員の総数(人)	5.93	5.85	5.80
正職員数	5.93	5.55	5.50
非正規職員数(計)	0.00	0.30	0.30
再任用職員数	0.00	0.30	0.30
任期付職員数	0.00	0.00	0.00
非常勤職員数	0.00	0.00	0.00
臨時職員数	0.00	0.00	0.00
■人件費総額(千円)	46,693	45,605	45,623
正職員人件費(換算額)	46,693	44,128	44,094
非正規職員人件費(計)	0	1,477	1,529
再任用職員人件費(換算額)	0	1,477	1,529
任期付職員人件費(換算額)	0	0	0
非常勤職員人件費(実額)	0	0	0
臨時職員人件費(実額)	0	0	0
■直接経費(千円)	703,948	1,222,936	1,062,264
■事務事業の総計(千円)	750,641	1,268,541	1,107,887
国庫支出金	0	24,750	12,750
府支出金	0	0	0
市債	260,300	464,500	611,400
受益者負担	0	0	0
その他	0	0	0
一般財源	490,341	779,291	483,737

4. 実績測定

2019(R1)年度の 目標の実績度	実績/目標(予測)	実績度
	100.00%	100%以上 : 高い
事務事業の実績	<p>鷹塚山配水場更新事業に引き続き取り組んだ。 中宮浄水場更新事業に引き続き取り組んだ。 津田低区配水場耐震化事業に引き続き取り組んだ。 高度浄水施設1号オゾン設備電力調整器等更新工事を実施した。 香里受水場他4施設監視制御設備更新工事を実施した。 新穂谷配水場水質計器更新工事を実施した。 香里受水場無停電電源装置更新工事を実施した。</p>	
今後の方向性	現状のまま継続	
具体的な 今後の取組方策	配水池の計画的な耐震化に取り組むと共に、水道水の安全・安心・安定供給に欠かせない設備については、今後も計画的・効率的な更新・改良に取り組んで行く。	

事務事業実績測定調書

10999990074	浄水課運営事務		
測定年度	2019 (R1) 年度	18500020	上下水道事業部浄水課
総合計画体系	基本目標	9: 施策体系外	
	施策目標	99: 施策体系外	
	取り組みの方向	99: 施策体系外	
	実行計画事業名		
総合計画体系②	基本目標		
	施策目標		
	取り組みの方向		
	実行計画事業名		

1. 事務事業の概要

種類	内部管理	特性	庶務的事務	区分	庶務的内部管理事務
事業期間	不明		~		
根拠法令等	決裁				
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	浄水課所管事務が円滑に執行されている状態。				
事業概要	<p>課の運営業務</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 行政評価及び事業計画等に関する事務 ② 課の予算及び決算に関する事務 ③ 消耗品等、物品の契約及び整理、保管に関する事務 ④ 国、府等への連絡事務 ⑤ 局内外への照会・回答処理事務 ⑥ 車両管理事務 ⑦ 出前講座及び中宮浄水場の社会見学等、水道事業のPR事務 				

2. 指標推移

指標種類	指標設定なし					
指標の説明	—					
年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	単位	—
目標(予測)	—	—	—	—		
実績	—	—	—	—		

3. 職員配置と費用の推移

	2017(H29)年度	2018(H30)年度	2019(R1)年度
□配置職員の総数(人)	2.07	2.05	2.30
正職員数	2.07	1.55	1.80
非正規職員数(計)	0.00	0.50	0.50
再任用職員数	0.00	0.50	0.50
任期付職員数	0.00	0.00	0.00
非常勤職員数	0.00	0.00	0.00
臨時職員数	0.00	0.00	0.00
■人件費総額(千円)	16,299	14,785	16,980
正職員人件費(換算額)	16,299	12,324	14,431
非正規職員人件費(計)	0	2,461	2,549
再任用職員人件費(換算額)	0	2,461	2,549
任期付職員人件費(換算額)	0	0	0
非常勤職員人件費(実額)	0	0	0
臨時職員人件費(実額)	0	0	0
■直接経費(千円)	2,738	1,154	2,322
■事務事業の総計(千円)	19,037	15,939	19,302
国庫支出金	0	0	0
府支出金	0	0	0
市債	0	0	0
受益者負担	0	0	0
その他	0	0	0
一般財源	19,037	15,939	19,302

4. 実績測定

2019(R1)年度の 目標の実績度	実績/目標(予測)	実績度
	—	
事務事業の実績	浄水課所管事務の円滑な執行を行った。	
今後の方向性	現状のまま継続	
具体的な 今後の取組方策	浄水課所管事務の円滑な執行に向け、効率的な取り組みを行う。	